2025 Spring Semester

Center for Japanese language and Student Exchange

【Intensive Program C】Syllabus

Subject	Day・Period	Teacher	Page
【Intensive Program】Traditional Japanese Culture	Wed. 3	Guo (in charge)	… 1
中級Ⅰ　会話	月 4	日暮	… 2
中級Ⅰ　作文	月 3	上谷	… 3
中級Ⅰ　読解	火 1・2	郭	… 4
中級Ⅰ　聴解	木 1	小谷	… 5
中級Ⅰ　漢字	木 2	渡邊	… 6

2025 Spring	Day・Period	Wed.3	Number of sessions per week	1 session/week
Subject	【Intensive Program】Traditional Japanese Culture			
Teacher	Guo Yuxin etc.		e-mail	To be provided in the first class session
Goals	To understand Japanese Culture and Nagasaki			

Class Outline

No.1	4/9	Orientation & Nagasaki Kunchi	Classroom 1	(Guo・Tada)
No.2	4/16	Nagasaki	Classroom 1	(Kiyota)
No.3	4/23	Sake (Japanese alcohol)	Classroom 1	(Moriyasu)
No.4	5/7	Japanese Paper Culture	Classroom 1	(Moriyasu)
No.5	5/14	Kendo	Classroom 2	(Furumoto)
No.6	5/21	Tea Ceremony	Japanese Room	(Takagi)
No.7	5/28	Tea Ceremony	Japanese Room	(Takagi)
No.8	6/4	Japanese-style meal	Classroom 1	(Higure)
No.9	6/11	Kimono	Watoto	(Mori+Takeuchi)
No.10	6/18	Flower Arrangement 1	Classroom 2	(Dateki)
No.11	6/25	Flower Arrangement 2	Classroom 2	(Dateki)
No.12	7/2	Japanese Dance 1	Japanese Room	(Norimoto)
No.13	7/9	Japanese Dance 2	Japanese Room	(Norimoto)
No.14	7/16	Japanese Customs and Manners	Classroom 1	(Guo)
No.15	7/23	Final assignment (presentation) “Most memorable experiences in this class”	Classroom 1	(Guo)

*** Tea Ceremony and Flower Arrangement Instructors have to buy class materials.**

If you know you can’t attend these days in advance, please tell or mail to Ms. Guo.

* The classes marked “Japanese Room” will be held in the Japanese-style room.

The place of the Japanese Room is to be announced.

Textbook etc.	Printed sheet, if necessary
Evaluation	(1) Positive learning attitude: 60% (2) Lecture report: 10% (3) Experience report: 10% (4) Presentation: 20%. Note: Students are expected to attend all classes. More than 2/3 attendance is mandatory for receiving an evaluation.
Accessibility	In order to ensure equal educational opportunities for all students, Nagasaki University strives to remove societal barriers that may interfere with academic activities, and to provide reasonable accommodations as necessary and appropriate. If you have any questions or concerns regarding reasonable accommodations or other support in this class, please feel free to talk to the instructor (contact information above), or contact the Student Accessibility Office. Student Accessibility Office contact information （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
Remarks	In this course, you may take exams another day when the situation is unavoidable (ex. important registration or exams in your home university, on-board ship training etc.). But, in that case, just 90% of the test score you actually got will be certified on the test. Personal reason, such as traveling and family visit, is unacceptable.

2025 年度 前期	曜日・校時	月曜日 4 校時	コマ数	1 コマ
授業科目	中級 I 会話			
担当教員名	日暮 康晴		e-mail	授業初日に通知
授業到達目標	① 日本語の会話の中で使われる表現を理解し、適切に使うことができる。 ② 日本語の会話の中で自分の意思を適切に表現し、相手に伝えることができる。 ③ 相手の発話に対して適切な反応や応答を用い、コミュニケーションを続けることができる。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

第 1 週	4/7	オリエンテーション・自己紹介・Part 0
第 2 週	4/14	Part 1 話しを始める Unit1
第 3 週	4/21	Part 1 話しを始める Unit 2
第 4 週	4/28	Part 1 話しを始める Unit 3・Unit 4
第 5 週	5/12	Part 2 話しを続ける Unit 5・Unit 6
第 6 週	5/19	Part 2 話しを続ける Unit 7・Unit 8
第 7 週	5/26	Part 2 話しを続ける Unit 8・Unit 9
第 8 週	6/2	実力チェック1（Unit 1～9）、フィードバック・振り返り
第 9 週	6/9	Part 2 話しを続ける Unit 10
第 10 週	6/16	Part 3 話しを変える Unit 11
第 11 週	6/23	Part 3 話しを変える Unit 12
第 12 週	6/30	Part 3 話しを変える Unit 13
第 13 週	7/7	Part 4 話しを終わらせる Unit 14
第 14 週	7/14	Part 4 話しを終わらせる Unit 15
第 15 週	7/28	実力チェック2（Unit 1～15）、フィードバック・振り返り

教科書・教材等	岩田夏穂・初鹿野阿れ『にほんご会話上手!』アスク出版 ISBN:978-4-87217-824-1
成績評価の方法・基準等	実力チェック：60%（1：30%、2：30%）、授業への参加度：30%、宿題：10% 〈注意〉授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は，成績評価は与えられません。
アクセシビリティ	長崎大学では，全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため，修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては，担当教員（上記連絡先参照）または留学生教育・支援センターにご相談下さい。 留学生教育・支援センター （TEL）095-819-2243 （E-MAIL）ryugakusei_nihongo@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（準備学習等）	私的な理由（ex. 旅行，家族訪問 etc.）によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由（ex. 母校での手続き・試験 etc.，専門関係：乗船実習，研究発表 etc.）によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが，日時の変更が認められた場合，点数は獲得点数の 90%となる。

2025 年度 前期	曜日・校時	月曜日・3校時	コマ数	1 コマ
授業科目	中級 I 作文			
担当教員名	上谷 あゆみ		e-mail	授業初日に通知
授業到達目標	自分自身や身の回りのことについて（1）ある程度まとまりのある長い文章が書けるようになる。（2）ある程度豊かな表現を用いて内容がある文章が書けるようになる。（3）相手に伝わるわかりやすい文章が書けるようになる。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

授業では、まず、課のテーマについて、ほかの人と話したり、いくつかのモデル文を読みます。つぎに、作文を書くときに使えるように初級で学んだ表現や文型を練習してみます。それから書く内容を整理します。さいごに作文を書きます。

予習：つぎに授業する課のモデル文を読み、わからない単語は授業前までに調べてください。

宿題：授業内で最後まで作文が書けなかった場合は、授業後の金曜日の23：59までに完成し、LACSで出してください。

第 1 週	4/7	オリエンテーション，1 課 食事
第 2 週	4/14	2 課 健康
第 3 週	4/21	3 課 〇年後の自分
第 4 週	4/28	4 課 休みの日の思い出
第 5 週	5/12	5 課 もし動物になるなら
第 6 週	5/19	6 課 苦手なもの・こと
第 7 週	5/26	中間課題
第 8 週	6/2	8 課 料理のレシピ
第 9 週	6/9	9 課 自分の名前
第 10 週	6/16	10 課 尊敬する人
第 11 週	6/23	11 課 おすすめ
第 12 週	6/30	12 課 好きな映画・アニメ・ドラマ
第 13 週	7/7	13 課 悩み相談
第 14 週	7/14	14 課 日本で驚いたこと
第 15 週	7/28	14 課補足：文体と書き言葉について
第 16 週	8/4	期末試験

教科書・教材等	『身近なテーマで伝える！にほんご作文トレーニング［初中級（A2-B1）］』（仙台国際日本語学校・遠藤和彦・瀬戸稔彦，くろしお出版）
成績評価の方法・基準等	（1）10 回分の作文：50%　（2）授業への参加度：20%　（3）中間課：10%・期末試験：20% 注意：授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の 3 分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。
アクセシビリティ	長崎大学では，全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため，修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては，担当教員（上記連絡先参照）または留学生教育・支援センターにご相談下さい。 留学生教育・支援センター （TEL）095-819-2243　（E-MAIL）ryugakusei_nihongo@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（準備学習等）	私的な理由（ex. 旅行，家族訪問 etc.）によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由（ex. 母校での手続き・試験 etc.，専門関係：乗船実習，研究発表 etc.）により，テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが，日時の変更が認められた場合，点数は獲得点数の 90%となる。

2025 年度 前期	曜日・校時	火曜日 1・2 校時	コマ数	2 コマ
授業科目	中級 I 読解			
担当教員名	郭 昱昕（GUO YUXIN）		e-mail	授業初日に通知
授業到達目標	JLPT N3 レベルの文章を読んで、アカデミックな読みができるようになる。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

各自で教科書の語彙リストを予習して、課題を完成してから授業を受けてください。授業では、各課の「学習目標」の達成を目指しながら、ペアリーディングを行って、「アカデミックな読み」に必要なスキルを身につけるために、タスクをこなしていきます。また、精読の時間では、既習語彙と文法の復習、新出語彙と文法の確認も行います。

		1 校時	2 校時
第 1 週	4 月 8 日	オリエンテーション	授業の進め方と課題のやり方の説明
第 2 週	4 月 15 日	第 1 課　日本語で世界の友をつく	第 1 課　日本語で世界の友をつくる
第 3 週	4 月 22 日	第 2 課　勇気を出して	第 2 課　勇気を出して
第 4 週	5 月 13 日	第 3 課　山道でクマに出合ったら	第 3 課　山道でクマに出合ったら
第 5 週	5 月 20 日	第 4 課　面接は何で決まる？	第 4 課　面接は何で決まる？
第 6 週	5 月 27 日	第 5 課　「とりあえず」の力	第 5 課　「とりあえず」の力
第 7 週	6 月 3 日	第 6 課　異文化適応プロセス	第 6 課　異文化適応プロセス
第 8 週	6 月 10 日	第 7 課　頭が良くなる勉強法	第 7 課　頭が良くなる勉強法
第 9 週	6 月 17 日	第 8 課　擬態語の楽しさ、奥深さ	第 8 課　擬態語の楽しさ、奥深さ
第 10 週	6 月 24 日	第 9 課　13歳のハローワーク	第 9 課　13 歳のハローワーク
第 11 週	7 月 1 日	第 10 課　間違いだらけの職業選	第 10 課　間違いだらけの職業選び
第 12 週	7 月 8 日	第 11 課　自分は自分だからよい	第 11 課　自分は自分だからよい
第 13 週	7 月 15 日	第 12 課　希望のキャンプ	第 12 課　希望のキャンプ
第 14 週	7 月 22 日	第 13 課　1 の励ましが	第 13 課　1 の励ましが
第 15 週	7 月 29 日	第 14 課　天を恨まず	第 14 課　天を恨まず
第 16 週	8 月 5 日	期末試験	

教科書・教材等	『読む力　初中級』（コミュニカ学院　[監修]奥田純子,[編著]竹田悦子・久次優子・丸山友子・矢田まり子・内田さつき,くろしお出版）
成績評価の方法・基準等	(1) 授業への参加度（出席・授業態度）:30%　(2) 日常課題・ミニレポート:30% (3) 期末試験:40% 注意:授業は全回出席することが原則です。1,2 校時とも出ることが必須です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は,成績評価は与えられません。
アクセシビリティ	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員または留学生教育・支援センターにご相談下さい。 留学生教育・支援センター　(TEL) 095-819-2243 (E-MAIL) ryugakusei_nihongo@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（準備学習等）	私的な理由（ex. 旅行,家族訪問 etc.）によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由（ex. 母校での手続き・試験 etc.,専門関係:乗船実習,研究発表 etc.）により,テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが,日時の変更が認められた場合,点数は獲得点数の 90%となる。

2025 年度 前期	曜日・校時	木曜日・1校時	コマ数	1 コマ
授業科目	中級 I 聴解			
担当教員名	小谷 裕子		e-mail	授業初日に通知
授業到達目標	① 日本人同士の自然な雑談をベースにした「リアルな会話」を聞き取ることで、能動的な聴解力を高めること ② 聞いて理解するだけではなく、さらに会話を展開していけるようなコミュニケーション能力を身につけること			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

1ユニットにつき2週のペースで授業を進めます。1週目はパターンが同じで異なるトピックの会話をいくつか聞き、内容を理解します。2週目は自然な話し言葉で使われる表現を使って適切な受け答えができるように会話の練習をします。ユニットが終わるごとにクイズをします。

第 1 週	4/10	オリエンテーション / 情報積み上げ① ユニット 1「みんなでたこ焼き」
第 2 週	4/17	情報積み上げ② ユニット1「みんなでたこ焼き」
第 3 週	4/24	情報積み上げ③ ユニット2「だぶった!」
第 4 週	5/8	情報積み上げ④ ユニット2「だぶった!」
第 5 週	5/15	情報積み上げ⑤ ユニット3「健康にはスムージー」
第 6 週	5/22	情報積み上げ⑥ ユニット3「健康にはスムージー」
第 7 週	5/29	予測聞きとり① ユニット 4「桜の下でランニング」
第 8 週	6/5	予測聞きとり② ユニット 4「桜の下でランニング」
第 9 週	6/12	予測聞きとり③ ユニット 5「なんかいいことあった?」
第 10 週	6/19	予測聞きとり④ ユニット 5「なんかいいことあった?」
第 11 週	6/26	背景情報活用① ユニット6「これがおすすめ」
第 12 週	7/3	背景情報活用② ユニット6「これがおすすめ」
第 13 週	7/10	背景情報活用③ ユニット 7「温泉大好き」
第 14 週	7/17	背景情報活用④ ユニット 7「温泉大好き」
第 15 週	7/24	背景情報活用⑤ ユニット 8「旅行に行ったけど」
第 16 週	7/31	期末試験

教科書・教材等	「リアルな会話で学ぶ にほんご初中級 リスニング Alive」 ジャパンタイムズ出版
成績評価の方法・基準等	授業への参加度 10%、態度 10%、課題テスト 40%、期末試験 40% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は,成績評価は与えられません。
アクセシビリティ	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または留学生教育・支援センターにご相談下さい。 留学生教育・支援センター (TEL)095-819-2243 (E-MAIL)ryugakusei_nihongo@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行,家族訪問 etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験 etc.,専門関係:乗船実習,研究発表 etc.)により,テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが,日時の変更が認められた場合,点数は獲得点数の 90%となる。

2025 年度 前期	曜日・校時	木曜日・2 校時	コマ数	1 コマ
授業科目	中級 I 漢字			
担当教員名	渡邊佐智子		e-mail	授業初日に通知
授業到達目標	中級レベル（日本語能力試験 N3～N2 レベル）の漢字を中心に、学習者が生活の中で必要な漢字、覚えておくと便利な漢字が“使える”ようになるための基礎力を身につける。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

・PART1からPART4では、漢字のどんなところに注目すれば新しい漢字や言葉を覚えやすくなるのかを、練習問題を通してわかるようになる。

・PART5は、実践トレーニングで、身近なものから情報を得る練習をする。

・毎回、課題（assignment）を出す。

第 1 週	4/10	オリエンテーション、PART0
第 2 週	4/17	PART1 Step1
第 3 週	4/24	PART1 Step2
第 4 週	5/8	PART2 Step1
第 5 週	5/15	PART2 Step1/Step2
第 6 週	5/22	復習
第 7 週	5/29	中間試験（PART1～PART2）
第 8 週	6/5	PART3 Step1
第 9 週	6/12	PART3 Step2
第 10 週	6/19	PART3 Step3
第 11 週	6/26	PART4 Step1/Step2
第 12 週	7/3	PART4 Step2
第 13 週	7/10	PART5 Step1
第 14 週	7/17	PART5 Step2
第 15 週	7/24	復習
第 16 週	7/31	期末試験（PART3～PART5）

教科書・教材等	『初級が終わったら始めよう にほんご漢字トレーニング』（アスク出版）
成績評価の方法・基準等	授業への参加度（出席・授業態度）20%、 課題提出 20%、 定期試験 60% 注意：授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または留学生教育・支援センターにご相談下さい。 留学生教育・支援センター （TEL）095-819-2243 （E-MAIL）ryugakusei_nihongo@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（準備学習等）	私的な理由（ex. 旅行、家族訪問 etc.）によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由（ex. 母校での手続き・試験 etc.、専門関係：乗船実習、研究発表 etc.）により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の 90%となる。